

海老名市温故館企画展「新発見！相模川の低地で見つかった古墳と玉」 および公開セミナー「相模川中流域の古墳時代を考える～さがみ縦貫道路 （圏央道）における低地遺跡の調査成果から～」を開催します！

11月1日（金）～令和2年2月2日（日）、海老名市温故館で「第40回海老名市温故館企画展」を開催します。近年の発掘調査で新たに発見された海老名市から寒川町にかけての低地の古墳とアクセサリーの玉類を中心に展示します。

関連行事として、（公財）かながわ考古学財団公開セミナーを12月1日（日）に開催します。東海大学文学部教授北條芳隆氏による「古墳時代の玉と玉作り」の特別講演やさがみ縦貫道路（圏央道）事業における発掘調査成果などが報告されます。

展示期間	11月1日（金）～令和2年2月2日（日） 9時～17時15分 ＊展示中の休館日 12月9日（月）・12月29日（日）～令和2年1月3日（金）
会場	海老名市立郷土資料館「海老名市温故館」（国分南1-6-36）
展示内容	○低地の古墳の写真パネル（海老名市：河原口坊中遺跡、社家宇治山遺跡、寒川町：宮山中里遺跡、倉見川登遺跡、倉見川端遺跡） ○アクセサリー等の玉の展示 （河原口坊中遺跡、社家宇治山遺跡、中野桜野遺跡、上浜田2号墳、上今泉横穴墓群等） ○玉作工房跡と玉作関連資料 （海老名市、寒川町、茅ヶ崎市、伊勢原市から出土の管玉の未製品等） 合計 約500点  ▲社家宇治山遺跡 方形周溝墓群 神奈川県教育委員会 所蔵写真  ▲河原口坊中遺跡 小石室 神奈川県教育委員会 所蔵写真  ▲小石室出土 玉類 神奈川県教育委員会 所蔵  ▲滑石製勾玉・白玉（河原口坊中遺跡） 神奈川県教育委員会 所蔵
展示解説	11月15日（金）・令和2年1月18日（土）①10時から②13時30分から（各回30分程度）
ワークショップ	①「勾玉ストラップ」をつくろう！ 令和2年1月18日（土） ②古代のくびかざりを描こう！ 展示期間中常時
主催	海老名市教育委員会、神奈川県教育委員会、公益財団法人かながわ考古学財団
公開セミナー	12月1日（日） 9時55分～16時25分 海老名市役所4階 401会議室 詳細は別添チラシをご覧ください。

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市教育部教育総務課 電話046・235・4925

